

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 12 月 19 日 (19:00~19:15)
------------------	-----	-----------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	
--------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	13			14

前回の改善計画	文字だけで拾う情報と、会話で聞くのとはまた覚え方も違うので、口頭伝達の機会を多くする。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報共有は口頭伝達も含めてできている、口頭では情報が正しく伝わっていない事もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	3		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	6		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	10	2		15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		12	3		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前の情報はケアマネからのフェイスシート等の資料に目を通して把握に努めている。 ・ご家族には、来訪時や電話で状況を伝えたり要望を伺ったりしている。 ・利用者が緊張しないような関わりや雰囲気作りに努めている。 ・利用者との会話の中では困った事はないか等の聞き取りも意識している。 ・情報共有できている面では、利用者の不安や不満の軽減に繋がれていると感じる。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個々の職員が家族と関わる機会が少ない。家族の思いにどこまで応えられているのか実感がない。 ・利用開始直後は必要な支援に気付いていないケースもある。 ・利用開始前のミーティングはあまりなく資料に目を通す程度の情報把握しか出来ていない。 	

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画	(200 字以内)
事前の情報と実際の状況が異なるケースは度々ある。利用開始から一カ月程をめどに、新規利用者ノートに全員からの情報を集約してフェイスシートの更新とミーティングを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (19 : 15～19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		3	10	3	16

前回の改善計画	ADLの高い方のみ活動参加させがちで、個別対応となると時間に余裕を持たないとの意見もあるので、業務分担についての見直しをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	個々の目標に向えるような取り組みが出来ている例もあったが、実践は限定的だった。業務内容の組み方については少しずつ見直しがされている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	6	2	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	8	2	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	11	2	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	8	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で決まったことは実践できている。 ・気づきを発言し共有できるよう意識している。「気づきノート」を作った。 ・会議と日々の伝達を含め情報共有し、対応に活かしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・目標の把握が出来ていない。わかっているも具体的な取り組みに繋がっていない。 ・業務の中で実践の時間がない。長続きしない。明確な指示がない。 ・根本的に本人や家族のニーズを理解できていない。 ・誰に言っても良いかわからない。自分で勝手に動けない。 ・利用者の気分・体調で取り組みの実行に繋がらない事も多い。 ・ADLの高い方優先になっている傾向は、まだ改善が不十分。 	

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画	(200 字以内)
<p>目標が具体的でなく、当面の目標にむけてやる事も、ケアとしては当然の内容になっている。順序だてて進む具体的なプランを組んだうえで、目標達成へ向けての取り組みに反映させていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (19 : 30～19 : 45)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？		7	7	1	15

前回の改善計画	以前の暮らし方をはじめ、情報シート等に記載されている情報だけでなく、利用者と直接の関わりの中から得られる新しい情報もどんどん書き留めて共有できるようにしていく。職員が各々に気づいたこと感じた事を所定の場所に記入して残し、ケアへの反映とケアプランへの記載も含めて行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	「気付きノート」を作ったが活用を継続できていない。 伝達が不十分で、介護記録や「気付きノート」にも残っていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？			9	5	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	12		1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6	7	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	11		1	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	9	3	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・直近の情報は伝達し共有して対応にあたっている。職員同士での工夫もある。 ・思いに寄り添うよう心がけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしがわからない。フェイスシート以上のことはわからない。更新がない。 ・利用者が訴えを聞いてもらえる環境がない。 ・関わる利用者に偏りがある。	

なぜ？ どうして？ できていないのか？ 次回へ向けての改善計画	(200字以内)
以前の暮らし方の把握が出来ていないので、利用者の思いに寄り添いきれていないのではと感じる。聞き取れた情報を気付きノートに書き込んで、集めた情報を今後の関わり方に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (19 : 45 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		1	10	4	15

前回の改善計画	地域資源がわからないので、日頃行く場所、どんな所がどこにあるのかをアセスメントする所から始め地域資源の活用となるマップ作成に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	改善計画にあったマップ作成は出来ておらず、地域資源の活用実績はない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	4	3	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	6	4	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	6	3	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	7	6	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・日々の関わりの中で利用者の生活歴の情報収集に努めている。 ・ファイルされている情報は把握に努めている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域との関わりが持てていない。 ・以前の生活スタイルがわかっても、現在の生活支援に活かす実践はない。 ・どなたが誰の家族の方かすらも把握していない。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画	(200 字以内) 事業所の地域に何があるのかを改めて振り返り、関わりをもったり活用したりできる資源を探り地域資源マップの作成に繋げる。
---------------------------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (20 : 00 ~ 20 : 10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		3	9	3	15

前回の改善計画
職員都合の動きとなっている面もあるため、本人と一緒に活動を行っていく事の意識を高め、必要としている事は何なのかを把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人と一緒に行なうという支援が十分に出来ておらず、まだまだ援助になっている。
なにがどこまで必要なのかも把握が不十分。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	8	3	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	3	2	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	11	1	3	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		11	1	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ 必要性にあわせたサービス提供が行なえている。
 ・ 都度、どう対応すべきかケアマネや管理者に相談している。
 ・ 福祉用具貸与など上手く提案できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・ 地域資源の活用がない。住宅が併設だと地域への意識がない。
 ・ サービスの妥当性を判断できない。発言できない。都度の検討はこまめには出来ていない。遅い。
 ・ 変化の共有が行き渡らない。

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画 (200 字以内)
 地域で有効に活用できる資源を探り、より柔軟な支援の形ができるか検討していく。
 変化への対応については、判断を先送りせずその日ごとの状態に合わせた対応を実行できるよう、その場でできる限りの検討をして、記録に経過を残すよう務めながら申し送りで伝達していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (20 : 10 ~ 20 : 20)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		3	8	3	14

前回の改善計画	広報の内容を、行事だけではなく小規模とは何かを重点において作成し、開所記念など大きな行事がある場合は回覧板にて掲載していただける様、働きかける。町内の行事への参加は同じ職員が参加する傾向があるため他職員も参加していく事により交流を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所として地域への情報発信はできていない。事業所内行事の際は、家族へも呼びかけて参加頂くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか？	2	4	1	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3	2	8	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか？		5	2	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			5	9	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・他事業所の方と接する機会が多くなり情報の共有や理解が出来るようになった。 ・事業所としては出来ているが個別の職員は参加していない。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・事業所のスペースを上手く活用できていない。 ・外部の方との会議に出たことがない。参加者が毎回限られている。 ・地域イベントの参加に業務として組み込めていない。ボランティアでは参加しない。 ・地域からの来訪者はない。事業所主体の取り組みはない。
---------	---

なぜ？ どうして？ できていないのか？ 次回へ向けての改善計画	(200 字以内) サービス担当者会議にはケアマネだけでなく介護職員も参加できるように考慮していく。また、運営推進会議やその他の機会にも、管理者等以外の職員も参加していくよう取り組む。 地域住民の受け入れについては、ボランティア受け入れや、事業所を開放する行事を企画し開催を試みる。
---------------------------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (20 : 20 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	5	7	2	15

前回の改善計画	アンケートを実施し、事業所の委員会の活動として意見を聞き改善していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	サービス向上委員会の取り組みでアンケートを実施し意見の把握と改善に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	4	4	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	6	2	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	5	6	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	7	7	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情があった際には、改善するよう心がけている。 ・管理者に意見を直接伝える事はしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所のあり方について意見できていない。自信もない。 ・いち職員として働いているので事業所のあり方には関心がない。 ・職員間の意見交換が出来ていない。 ・地域協働は出来ていない。 ・家族からの意見に応えられているとは思えない。	

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画	(200 字以内)
利用者・家族に対してはアンケートを実施した結果をふまえ、サービス向上委員会にて改善への取り組みを行なう。どういう声がかかっているのか、アンケート結果は公表する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (20 : 30～20 : 40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5	8	1	14

前回の改善計画	研修後に職員同士で再度復習することによりスキルを高める。 研修に参加できない場合は回覧した資料を基に参加した職員がケア会議などの場で報告する。
前回の改善計画に対する取組み結果	参加し学んだ事を伝えられていないが、自分達から聞くこともしていない。 会議で報告できた事もあったが、毎回の継続は出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		7	3	4	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	4	5	14
③	地域連絡会に参加していますか			1	13	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか			7	6	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・以前より研修に参加するようになった。 ・新しい職員から意見を聞く場面があり、素晴らしいと感じた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・研修や地域連絡会への参加は自分でしていない。参加者は大体決まっている。意欲が皆違う。 ・シフトが合わないから参加できない。いつやっているかわからない。
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? 次回へ向けての改善計画	(200 字以内) 業務内の研修としては社内事業所間の交流勤務を、研修の一環として組み込んでいく。今後もこれまでに交流をしていなかった法人内の事業所とも交流機会を設けていく。
---------------------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 (20 : 40～20 : 50)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		6	5	1	

前回の改善計画	項目を分け、勉強会の実施で意識を高める。誰が主体で勉強会を進めていくのかも事前に決める。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束と高齢者虐待についての勉強会は実施できた。その他は取り組み不足。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	7	1	1	
②	虐待は行われていない	7	6		1	
③	プライバシーが守られている		9	5		
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	3	5	
⑤	適正な個人情報の管理ができてい る	2	8	3	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 適切な対応と配慮ができてい る。 ・ 個人情報の扱いについて以前より皆の意識は高まっていると 感じられる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 自分で動けない方を長時間座らせたままの状況の時がある。 ・ プライバシー配慮について不十分と感じる場面もあり、配慮に欠ける言葉掛けが聞かれる事もある。 ・ 成年後見制度の活用例は対象者もいなく実績はない。 ・ 守秘義務に関しても、会話での声の大きさや個人ファイルの取り扱いが不十分。	

なぜ？ どうして？ できていないのか？ 次回へ向けての改善計画	(200 字以内)
各項目について定期的な勉強会の実施と日々のケアを振り返る。個人情報の取り扱いについて、情報保護強化の為、現在使用中の介護記録ファイルが半透明の物のため、カバーを全て差し替える。	